

【平成20年度】

時期・場所	作物名	概要
20年6月6日 福島市 (農総セ果樹研究所)	オウトウ	○出席者数46名(うち生産者24名) 1 普及成果等 (1) オウトウ平棚栽培の実用化技術 農総セ果樹研 志村 浩雄 (2) オウトウ平棚栽培普及上の課題 農総セ技術移転科 永山 宏一 (3) 獣害(ハクビシン)の技術対策 農総セ技術移転科 大槻 晃太 2 ほ場研修 農総セ果樹研 志村 浩雄 3 意見交換 農総セ技術移転科 永山 宏一
20年7月15日 会津坂下町(農 総セ会津地域研 究所)	ソバ	○出席者数30名(うち農業者12名) 1 テーマ 「会津のかおりを知る」 2 講演 (1) ソバ新品種「会津のかおり」の育成と 普及戦略 農総セ会津研 渡部隆 (2) ソバの機能性成分含量に及ぼす品種お よび栽培条件の影響 ハイテク若松 小野和広 (3) 「会津のかおり」への期待 生産者代表 鈴木勝 3 意見交換 4 ほ場視察

時期・場所	作物名	概要
20年8月26日 二本松市 (田沢地区公民館)	リンドウ	○出席者数37名(うち農業者20名) 1 テーマ 「県オリジナル品種リンドウで長期出荷を図ろう」 2 講演 (1)「ふくしましおん」「ふくしまほのか」の特性 農総セ品種開発科 野田正浩 (2)リンドウにおける株養成効果の高いジベレリン処理方法 農総セ花き科 矢島豊 3 意見交換 4 現地検討会
20年9月3日 飯舘村 (そうま農業協同組合飯舘総合支店)	リンドウ	○出席者数31名(うち農業者18名) 1 テーマ 「県オリジナル品種リンドウで長期出荷を図ろう」 2 講演 (1)「ふくしましおん」「ふくしまほのか」の特性 農総セ品種開発科 野田正浩 (2)県オリジナル品種の効果的な施肥技術 農総セ花き科 矢島豊 3 意見交換 4 現地検討会
20年9月10日 会津坂下町 (農総セ会津地域研究所)	リンドウ	○出席者数43名(うち農業者31名) 1 テーマ 「県オリジナル品種リンドウで長期出荷を図ろう」 2 講演 (1)「ふくしましおん」「ふくしまほのか」の特性 農総セ品種開発科 野田正浩 (2)リンドウの株養成効果の高いジベレリン処理方法 農総セ花き科 矢島豊 3 意見交換 4 現地検討会

時期・場所	作物名	概要
20年10月22日 相馬市 (農総セ浜地域研 究所)	アスパラガス	○出席者数50名(うち農業者24名) 1 テーマ 「浜通り地方におけるアスパラガス生産安定のために」 2 講演 (1)アスパラガス試験研究ほ場案内 農総セ浜地域研究所 常盤秀夫 (2)浜地域研究所におけるアスパラガス試験研究の概要・経過について 農総セ浜地域研究所 常盤秀夫 (3)事例紹介：アスパラガス実証ほの概要について ア 小高地区 相双農林農業振興普及部 土屋貴史 イ 大熊地区 相双農林農業振興普及部 根本高志 ウ いわき地区 いわき農林農業振興普及部 鎌田芳子 (4)県内のアスパラガス生産振興上の課題と解決方策等について 農総セ技術移転科 佐藤正武 (5)アスパラガスの販売流通情勢について JA全農福島浜通り営農事業所 高橋和夫 3 質疑応答・意見交換
20年11月14～15日 郡山市 (JA全農福島・ 農業技術センタ ー)	稲WCS 水稲 アスパラガス トマト ブロッコリー	○出席者数 150名(うち農業者140名) 1 講演 (1)稲発酵粗飼料(稲WCS)栽培の新しい成果および課題について 農総セ稲作科 手代木昌宏 (2)最近問題になっている水稲雑草と防除技術について 農総セ技術移転科 小森秀雄 (3)県オリジナル品種(アスパラガス)の特性と栽培上の留意点について (4)トマト黄化葉巻病の発生状況と防除対策について (5)土地利用型野菜 ブロッコリーの栽培について 農総セ技術移転科 佐藤正武 2 質疑応答・意見交換

時期・場所	作物名	概要
21年1月16日 南会津町 (南郷開発総合センター)	トマト	○出席者数 50名 (うち農業者40名) 1 講演 (1)南会津管内の鳥獣害事例と対策について 南会津農林農業振興普及部 三森裕 (2)今年の生育状況・各生育ステージでの課題について JA会津みなみ 近藤宮農指導員 南郷普及所 諸橋武明 (3)雪害対策について 農総セ技術移転科 佐藤正武 (4)その他
21年2月19日 会津美里町 (農業体験学習農場)	リンゴ	○出席者数 75名 (うち農業者52名) 1 テーマ 「安全・安心なりんご生産のための総合防除体系」 2 講演 コンフューザー利用防除体系における新害虫等への対処法について 農総セ果樹研 佐々木正剛 3 整枝・せん定実技 通風採光性に優れたリンゴ低樹高整枝せん定法について 農総セ技術移転科 永山宏一
21年3月6日 富岡町 (県富岡合同庁舎)	水稲 野菜 (ブロッコリー、 キャベツ、ダイコン等)	○出席者数 37名 (うち農業者19名) 1 テーマ 「ふくしま型有機栽培等を進めよう」 2 講演 (1) 有機栽培技術の体系化に向けた成果概要 農総セ有機推進室 小澤一夫 (2) 浜通り方部の実証ほの成果 (水稲・野菜) 相双農林双葉普及所 岩下 孝 // 江上市江 (3) 自作培土を用いた水稲有機栽培の育苗技術 農総セ環境・作物栄養科 菊地幹之

		<p>(4) 有機物散布と機械除草を組み合わせた水稲有機栽培における体系抑草法 農総セ浜地域研 濱名武雄</p> <p>(5) 発酵熱を利用した有機栽培自作培土の作成法 農総セ浜地域研 常盤秀夫</p> <p>(6) 露地野菜の有機栽培における病虫害軽減技術 農総セ浜地域研 水野由美子</p> <p>3 意見交換</p>
<p>21年3月12日 会津坂下町（農総セ会津地域研究所）</p>	<p>水稲・ソバ 野菜（キュウリ、アスパラガス等）</p>	<p>○出席者数 34名（うち農業者17名）</p> <p>1 テーマ 「ふくしま型有機栽培等を進めよう」</p> <p>2 講演</p> <p>(1) 有機栽培技術の体系化に向けた成果概要 農総セ有機推進室 小澤一夫</p> <p>(2) 会津方部の実証ほの成果 (水稲・そば) 会津農林農業振興普及部 新田靖晃 " 宗像宏行</p> <p>(3) 自作培土を用いた水稲有機栽培の育苗技術 農総セ環境・技術移転科 小森秀雄</p> <p>(4) 水稲有機栽培における除草法 農総セ会津地域研 荒井三千代</p> <p>(5) アスパラガスの有機栽培 農総セ会津地域研 芳賀紀之</p> <p>(6) キュウリ栽培における土着天敵を活用した害虫防除 農総セ作物保護科 中村 淳</p> <p>3 意見交換</p>

時期・場所	作物名	概要
21年3月17日 郡山市（農総セ 大会議室）	水稲 野菜（キュウリ 等）	○出席者数 38名（うち農業者23名） 1 テーマ 「ふくしま型有機栽培等を進めよう」 2 講演 （1）有機栽培技術の体系化に向けた成果概要 農総セ有機推進室 小澤一夫 （2）中通り方部の実証ほの成果 （水稲・そば） 農総セ技術移転科 佐藤正武 （3）自作培土を用いた水稲有機栽培の育苗技術 農総セ環境・作物栄養科 菊地幹之 （4）ふくしま型水稲有機栽培における基本技術の実証 農総セ稲作科 鈴木幸雄 （5）発酵熱を利用した有機栽培用自作培土の作成法 農総セ技術移転科 佐藤正武 （6）キュウリ栽培における土着天敵を活用した害虫防除 農総セ作物保護科 中村 淳 3 意見交換 4 展示説明会
21年3月18日 会津坂下町 （JA会津みどり本 店パストラルホ ール）	飼料米	○出席者数 70名（うち農業者55名） 1 講演 （1）飼料米の低コスト生産技術（地域資源の活用含む）について 農総セ稲作科 手代木昌宏 （2）SGSや圧パンミ等飼料米を利用した乳牛や肉用牛の飼養状況 農総セ畜産研 矢内清恭 （3）普及成果「米ぬか10%代替え」技術の紹介やその他飼料米給与試験 農総セ養鶏分場 泉田和子 （4）圧パンミ利用の現地実証結果紹介（H18～H19）

		<p>川俣シヤモへの地元産飼料米（玄米）給 与現地実証結果紹介（H20） 農総セ技術移転科 菅野雅敏 （5）JA会津みどり管内における飼料米生 産と活用について 会津坂下飼料稲研究会 会長 五十嵐清七 2 意見交換</p>
--	--	---